福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	大協建設株式会社
代表者名	代表取締役　権丈　泰浩
所在地	福岡市城南区鳥飼 6-23-25
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） ―
業種	建設業
電話番号	092-841-2051
ホームページ	―

Well-being 向上に向けた取組み	フレックスタイム制・時差出勤制の導入、従業員昼休みの休憩室の施設充実等をとおして、仕事をしていく上での満足度、幸福度を上げれるように取り組んでいる。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：大協建設株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	年齢、性別、外見、身体能力の有無に関わらず、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整備している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	タイムカード、勤務計画表などを活用し、フレックスタイム制、時差出勤制、ワークシェアリング制を導入して柔軟な勤務体制をとっている。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	人権問題や各種ハラスメントの講習会に出席して知識の向上を図り、勉強会を実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	長時間労働の是正を図るため、タイムカードで就労時間管理を行っている。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	定期的に各種講習会を受講して能力開発、人材育成、スキルアップができるように推奨している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	古紙、空缶、空き瓶、ペットボトル、電池、蛍光管、紙パック、プラスチック製品、白色トレイ、植物油等の分別回収ボックスを置いて資源物のリサイクル意識を向上、分別を徹底し3Rを推進している。			○			○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、 温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	全ての照明器具はLEDを採用し、使用しない時間帯はこまめにオフ節電に努めている。冷暖房をなるべく使わないように、窓の開閉換気や扇風機の使用、クール・ウォームビズの推奨等により温室効果ガス排出低減に努めている。							○					○	○					
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	花壇、河川の清掃活動に参加し地域の保全に努めている。3R活動の推奨で紙の電子化、コピー裏紙使用、リサイクル製品の積極採用等により、資源の持続的利用に努めている。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			花壇の散水等は貯めた雨水タンクの水を使用している。便器は節水型器具を使用している。流し蛇口は高機能浄水装置を装着し、水道水をそのまま飲料水として利用している。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	お客様満足度の向上を図るため、アンケートを実施している。夜間におけるクレームにも対応するため夜間連絡体制を構築している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	自社の建設事業が環境問題、災害問題、高齢化問題などにどう対応できているか、どう対処すべきかを考えて事業に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報の保護に関する方針により、チエックを行っている。情報管理のルールを周知徹底している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する 体制・仕組みが整備されている。		○		法令順守の徹底を図るため、関係法令等の講習会に積極的に参加している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	経営理念を明文化し掲示している。経営理念、経営目標を適宜説明している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	災害時緊急連絡網を整備し緊急時の連絡体制を構築している。防災マニュアルを作成し、災害時に避難場所の確保と仮設テント等の備品備蓄を行っている。									○		○		○			○	